

広報



8月1日号  
No.10

# チョウセンアカシジミ

(市指定天然記念物)

市指定の天然記念物・チョウセンアカシジミの観察会が7月8日、宇部町で開かれました。  
(関連記事は9頁)

## 主な内容

- ・商店街ににぎわいを—……2頁
- ・八戸・二戸と連携協議をスタート……4頁
- ・南野さん三度世界へ……5頁
- ・カメ化石発見！国内4例目！……6頁

# 商店街に「にぎわい」を。

—街なか再生核施設を整備します—

全国で中心商店街の衰退・空洞化が進んでいます。本市の中心商店街も例外ではなく、大きな課題となっています。郊外に大型小売店の出店が相次ぎ、中心商店街を訪れる方が減少する中、「にぎわい」を取り戻すことを目指して、「街なか再生核施設」の整備を進めています。核施設は平成19年度中の完成を目指します。

## 空洞化が続く商店街

全国的に中心商店街の衰退が進んでおり、本市の中心商店街もその例外ではありません。

昭和30年代頃までとは違い、個人が自家用車を持つようになり、消費者の行動範囲が広がりました。それにつれて、大型小売店が郊外に出店するようになりました。広い無料駐車場、一度に様々な安い商品が手に入る品揃え—など、大型小売店の便利さは言うまでもありません。大型小売店にはたくさんの客が訪れ、そして、中心商店街からは客足

が途絶えました。現在はそのに加えて、後継者不足などの問題も重なり、問題は深刻化しています。

平成14年に中心商店街（十日町、久慈銀座、十段通り、本町、久慈駅前商店街）の販売額は約45億円。平成3年の販売額と比べると、約60億円減少しています。また、店舗数は198件から131件に減少しています。

## 核施設で「にぎわい」空間づくりを

市は、6月に株街の駅・久慈、久慈商工会議所とともに3者で「久慈・街なか再生推



# 街なか再生核施設概要

## 〔土の館〕— 物産館

- ・土産品 ・民工芸品（琥珀、小久慈焼、木工など）
- ・特産品（木炭加工品など） ・産直野菜、農産加工品（漬物など）
- ・海、山、里の食（豆腐、干物など）
- ・クラフト&広域物産紹介コーナー
- ・鮮魚コーナー
- ・レトロ資料展示

## 〔風の館〕— 観光交流センター

- ・展示スペース（みこし、山車、郷土資料など）
- ・インフォメーション（観光、行政）
- ・産食体験コーナー（郷土食レストラン）
- ・まちづくり団体活動拠点（事務・ミーティングスペース）
- ・多目的ホール
- ・トイレ

進本部」を組織。中町の旧ダイエー跡地を主とするエリアに整備する予定の「街なか再生核施設」（物産館「土の館」、観光交流センター「風の館」など）を一体の施設として整備します。

核施設を整備する目的は、道の駅のような「にぎわい空間」と「憩い空間」を作り出し、中心市街地にその効果を波及させることにあります。

核施設には、琥珀や小久慈焼などに代表される、「土の館」、

飲食店や行政インフォメーションなどが入居する「風の館」、そして、秋まつりの山車の創作体験館を建設します。また、国道281号へ通じる交流通路「歴通路通り」を整備します。歴通路通りの広さは約8メートル。片側に屋台村やフリーマーケットができるスペースが用意される予定です。

そのほか、県立久慈病院跡地を含む巽山公園から市民の森に至るエリアについては、「憩いのゾーン」として整備を進める予定です。

国道281号



# 県北沿岸の充実を要望

## 増田知事に重点事項を要望

市と市議会では7月12日、市政の重点事項の実現に向けて、久慈地区合同庁舎で増田

早期実現を要望しました。  
重点事項要望項目

寛也県知事に要望を行いました。増田知事の代理として、宮館壽喜久慈地方振興局長が出席しました。

山内隆文市長や菊地文一市議会議長など12人が参加。宮館振興局長に対し、11項目の



「宮館振興局長に要望を読み上げる山内市長（中央）」

① 県北沿岸産業振興策の充実について

② エコパーク平庭高原整備事業の早期着工について

③ 海業・山業・里業の振興に対する総合的支援について

④ 水産物供給基盤（増殖場等）整備の推進について

⑤ 久慈湾の整備促進について

⑥ 八戸・久慈自動車道と三陸北縦貫道路の整備促進について

⑦ 国道281号と平庭トンネルの整備促進について

⑧ 県道の改良整備と県道昇格について

⑨ 河川の整備促進について

⑩ 久慈港諏訪下地区及び久喜地区海岸水門改善について

⑪ 岩手県立久慈病院の医師の確保について

## 戦没者に黙とうを

今から61年前の昭和20年、広島市と長崎市に原爆が投下されました。原爆がそれぞれ投下された8月6日8時15分、8月9日11時2分、そして終戦記念日の8月15日正午に、戦没者と原爆死没者の冥福と世界恒久平和を祈念し、1分間の黙とうをささげましょう。

## 第8回特別弔慰金

未請求の方はお早めに

- ▷対象者＝戦没者など（満州事変、日華事変、太平洋戦争）の死亡当時のご遺族のうち、「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法」に規定されている先順位のご遺族お一人
- ▷条件＝平成17年4月1日現在、公務扶助料や遺族年金などを受ける方がいないこと
- ▷支給内容＝額面40万円、10年償還の記名国債
- ▷請求期間＝平成20年3月31日まで
- ※すでに請求された方には順次結果を通知しています
- ▷問い合わせ＝☎社会福祉課（内線282）

## 出来ることから支えあい

### 社会を明るくする運動

第56回社会を明るくする運動の法務大臣メッセージの伝達式は7月3日、市役所本庁舎で行われました。久慈地区保護司会の一日保護司として

新里和也さん（久慈高校3年）、小野寺康浩さん（同2年）、佐々木美南子さん（同1年）が参加。新里さんが、「地域の人々が出来ることから、地域への思いを胸に活動に参加することを願う」と法務大臣からのメッセージを山内隆文市長に伝達しました。



「一日保護司のみなさん。（左から佐々木さん、新里さん、小野寺さん）」

山内市長が「個人が地域で孤立しないよう互いに認め支えあうことが大切。非行や犯罪のない社会のため、一丸となって明るい社会のため頑張ります」と激励しました。

## 八戸・二戸との

## 連携協議をスタート

### 第1回三圏域連携懇談会

第1回三圏域連携懇談会は7月24日、八戸市役所で行われました。小林真八戸市長や

小原豊明二戸市長、本市の山内隆文市長が出席。また、岩手県の宮館壽喜久慈地方振興

局長と田山清二戸地方振興局長、青森県の中島勝彦三八地域県民局長が参加しました。



## 南野さん 三度世界へ 世界ゲートボール 選手権に出場

南野米蔵さん  
(山形町・54)

10月19日から韓国で行われる「第9回世界ゲートボール選手権大会」(世界ゲートボール連合主催)に、南野米蔵さんが出場します。

南野さんが世界選手権に出場するのは、グリーンピア田老チームの一員として優勝した第6回、第7回大会に続いて3度目のこと。今回は、過去2回と違い、岩手県選抜チームの一員として東北地域予

選会(7月2日、花巻市)に出場。「気心が知れたメンバーで、作戦上も共通理解の中で戦えた」と、抜群のチームワークで見事優勝し、世界への切符をつかみました。

「3度目の出場だが、久慈市民として出るのは初めてなので、また世界を獲れるように頑張りたい」と意気込む南野さん。「世界を知る男」が、3度目の頂点を目指します。

この懇談会は、歴史や文化、生活圏などでつながりの深い岩手県北(久慈・二戸地区)と青森県南(八戸地区)が、県境を越えて様々な分野で連

源がどういふものかの調査—

われしました。観光では、三圏域を観光地域ととらえた情報発信、三圏域をつなぐ観光ルートへの検討、お互いの観光資源がどういふものかの調査—

今後は、各管内の町村を含めた三圏域で協力し、具体的な調査や検討を行っていく予定。次回の懇談会は、久慈市で開催する予定です。



懇談会終了後、共同記者会見で発言する山内市長(右端)

携しよう—  
というもの  
です。

懇談では、  
①ドクター  
への整備  
②防災協力  
体制③広域  
的な観光の  
連携④製造  
業などの積  
極的な誘致  
—など7項  
目が話し合

などの項目が取り上げられ、それを検討するための一体的な組織作りをしてはどうかという提案がなされました。

小林八戸市長は「地域経済が低迷する中、新しい地域連携の取り組みができる」、小原二戸市長が「三圏域の協力により、今まで以上に情報発信に力を持つことができる」、山内市長が「岩手、青森県と連携し、管内の市町村、県と一体となつて進めたい」と可能性に期待を寄せました。

## 岩手県植樹祭で受賞

## 新田さん、環境緑化まつり

## 実行委おめでとう

第50回岩手県植樹祭(岩手県・社団法人岩手県緑化推進委員会・紫波町主催)が6月7日、紫波町で開催されました。本市の新田勝美さんが、森林整備功労者として岩手県知事感謝状を受賞。久慈環境緑化まつり実行委員会(中野隆安会長)が、緑化功労者として岩手県緑化推進委員会会長表彰を受賞しました。

新田さんは、昭和52年に約11畝の森林を所有し計画的にアカマツ林を整備。地域の森林整備に貢献したことが認められたものです。新田さんは「山が好きで手入れを続けてきたが、活動が認められうれしい。今後も手入れを続けていきたい」と話していました。

久慈環境緑化まつり実行委員会では、昭和52年から久慈環境緑化まつりを毎年開催。ゴールデンウイークに花苗などの無料配布や緑化講習会を開催するなどして緑化に努めたことが認められたものです。中野会長は「環境問題が注目される中、緑化まつりを訪れることで、少しでも環境のことを考えてもらえれば」と話していました。



## 久慈環境緑化まつり 実行委員会



## 新田勝美さん (八日町・63)

久慈環境緑化まつり実行委員会では、昭和52年から久慈環境緑化まつりを毎年開催。ゴールデンウイークに花苗などの無料配布や緑化講習会を開催するなどして緑化に努めたことが認められたものです。中野会長は「環境問題が注目される中、緑化まつりを訪れることで、少しでも環境のことを考えてもらえれば」と話していました。

# お盆の供物収集

お盆の供物は、8月16日の7時～8時30分までに次の指定場所に出してください。「こも」の中には、果物、野菜、燃えないものを入れないでください。また、線香やローソクの使用は極力最小限にするようご協力をお願いします。

【久慈地区】◇久慈中学校前堤防◇小倉機械店様横堤防◇中の橋右岸◇久慈橋左岸◇湊橋左岸 【長内・小久慈地区】◇通学橋左岸◇野中頭首工左岸◇新街橋左岸◇久慈市役所裏旧ごみステーション脇◇長内駐在所横ごみステーション◇玉の脇・欠畑良次様宅向かい

## ミツバチ被害に注意!

### 水稲カメムシ防除が始まります

昨年、県南地方を中心にカメムシ防除に関連すると思われるミツバチの大量死が発生しました。

水稲カメムシ防除を行う際は、①農薬を飛散させない、②散布の日時・場所を周知する、③防除適期を徹底する一など、確実に対策をとってください。

また、養蜂家の皆さんは、①水場を確保し、水田にハチが行かないようにする、②近くに水田がある場合は水田の所有者に対し、巣箱の位置を周知する一など、連絡を徹底しましょう。

▷問い合わせ＝久慈農業改良普及センター（53-4989）

いごみステーション◇二子停留所横◇大尻公葬地前 【大川目地区】◇三日町橋右岸◇大川目橋右岸◇滝バス停脇◇みステーション 【夏井地区】◇大芦バス停脇◇稲荷前橋左岸◇旧夏井橋右岸 【宇部地区】◇旧樋ノ口橋右岸◇桜の木バス停脇◇宇部保育園向かい◇北ノ越バス停前◇小倉屯所前◇大道商店様車庫前◇三崎林業センター前◇小漁村センター前◇漁協小袖支所前 【待浜地区】◇堀切ふれあいセンター前◇待浜支所脇◇北野公民館前◇麦生漁港小屋前 【山根地区】◇堀割バス停向かい広場 ※山形町の方は通常のごみ収集日に排出してください

# カメ化石発見! 国内4例目

～久慈琥珀博物館で公開中～

久慈琥珀博物館（佐々木和久館長）所有の琥珀採掘体験場の地層（小久慈町・中生代白亜紀後期の久慈層群国丹層）から、水陸両生のカメ類の化石が発見されました。

発見されたのはアドクス（スッポン上科アドクス科）といわれるカメ類化石の背中とおなかの甲羅の部分。昨年4月に佐々木館長が発見。カメ類化石分析の国内第一人者の平山廉・早稲田大学国際教養学部教授（理学博士）に鑑定依頼したところ、甲羅の特徴からアドクスであると確認されました。アドクスはこれまで、北米、アジアを中心に発見されており、国内では福井県、熊本県、福岡県に次いで4例目。今回発見されたアドクスは約8500万年前のもので、国内では最も新しい時代のものです。平山教授は「国丹層は地質がやわらかく化石が出やすい。アドクスが発見された地層では恐竜が発見される可能性が高い」と評価しました。



全部で10点の化石が発見されました

佐々木館長は「(以前は同じ場所で同時期に生きたワニの化石も発見されており) カメの化石が発見され、当時の光景がリアルに見える」と目を輝かせていました。

アドクスの化石は、夏休み特別企画展で8月下旬まで一般公開される予定です。

※中生代白亜紀後期＝1億5000万年～6500万年前

## 久慈琥珀博物館夏休み特別企画展

太古の琥珀の森“恐竜展”を開催中

久慈産琥珀や虫入り琥珀のほか、同じ時代を生きた恐竜たちの化石がたくさん! アドクスの化石も8月まで展示します!



開催期間 9/24まで

# 市職員を募集します！

試験日＝9月17日(日)  
試験会場＝久慈中学校

## 【受験資格】

- ▶一般事務A＝短大（高等専門学校を含む）か大学の卒業（見込み）者で、昭和51年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方
- ▶一般事務B＝中学校か高等学校（各種専門学校を含む）の卒業（見込み）者で、昭和55年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方（ただし一般事務Aの受験資格者を除く）
- ▶土木＝昭和51年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方
- ▶看護師＝看護師免許を有する（見込み）者で、昭和51年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方

## 【試験方法】

教養試験、作文試験、事務適性検査、専門試験（土木、看護師のみ）

## 【応募方法】

受験申込用紙は④総務課で交付します。申込用紙を郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きの上、あて先と郵便番号を明記して120円切手を貼った返信用封筒（A4判の大きさ）を同封してください。

申し込みの受付期間は8月1日から17日まで。（郵送の場合、8月17日までの消印有効）

- ▶申し込みと問い合わせ＝④総務課（内線214）

# 久慈地区広域行政事務組合の職員を募集します

◇募集職種＝一般事務2人程度、消防士4人程度◇  
受験資格＝昭和55年4月2日～平成元年4月1日までに生まれた方 ※消防士には身体条件あり◇  
受付期間＝8月1日～8月17日まで（郵送の場合、当日消印有効）◇  
試験日時・会場＝9月17日（日）10時～・久慈中学校◇  
申し込み＝受験申込用紙は久慈地区広域行政事務組合事務局（61-3344）で交付。郵便での請求も受け付けます

## 大事な届け出 忘れずに！

～障害のある方や児童を扶養する  
方たちのための手当です～

**児童扶養手当**：主に18歳以下の子どもを育てている母子家庭などに対して支給します。

**特別児童扶養手当**：精神や身体に障害のある20歳未満の子どもを育てている方に対して支給します。

**障害児福祉手当**：精神や身体に重度の障害がある20歳未満の在宅の障害児に支給します。

**特別障害者手当**：精神や身体に重度の障害があるために、日常生活で特別の介護が必要な20歳以上の在宅の障害者に支給します。

### 【児童扶養手当】

◇受付日時 8月7日～8月31日、8時30分～17時◇会場 ④子育て支援担当（内線285） ※山形総合支所では次の日程で行います◇受付日時 8月7日～8月11日、8時30分～17時◇会場 ⑤山形福祉室（内線151）

【特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当】

◇受付日時 ①8月11日～8月22日 ②8月28日～9月8日 9時～17時◇会場 ⑥社会福祉課（内線294）、⑦山形福祉室（内線151）

次の手当を受給するための所得状況届（現況届）の受け付けを行います。これらの手当には、支給の要件や所得などの条件があります。世帯の状況などを確認

するために、年に一度、届け出が必要です。手当を受給している方には必要書類をお送りします。届け出をしないと手当を受けられなくなりますので、必ず届け出ましょう。

また、新たに手当の支給要件に該当すると思われる方は、気軽にご相談ください。 ※平成18年1月2日以降に本市に転入された方は、前住所地の所得証明書が必要です

## 人間ドックに助成します

市は、40歳以上の国民健康保険の被保険者が人間ドックを利用したときに、世帯主に対して、利用料の2分の1（上限額30000円）を助成しています。健康チェックのため、人間ドックを利用しましょう。申請手続きなどについての問い合わせは、⑧国保年金課（内線272）へ。

# 消費者コーナー④

## 送りつけ商法対策は「受け取らない」

問い合わせ：  
**⑥市民課(内線266)**

ある日突然、自宅に注文していない商品(単行本、ビデオソフトなど)が請求書とともに届いたり、代金引換で届いたりします。消費者が「受け取ったら購入しなければならぬ」と勘違いして支払うことを狙った悪質商法です。

**対処方法①：未使用のまま業者に引き取り願いを**

購入を希望しない場合は、「商品を引き取ってほしい」と事業者に請求しましょう。その場合、その日を含めて7日間保存しておけばよいことになっていきます。また、事業所に引き取りを請求しなくても、未使用であれば、14日間保管すれば、自由に処分できます。

引き取りにかかる費用は事業者負担です。それぞれこの期間を過ぎると事業者は商品

の返還請求権を失います。

**対処方法②：代金引換は支払う前に家族に確認を！**

宛名人の留守中に代金引換郵便が届くこともあります。このような場合、宛名人の家族と確認がとれるまで受け取りを保留し、確認がとれたら再度配送するようにしてもらいましょう。一度代金引換で支払ってしまうと、返金を求めることは難しくなります。

**一番の予防は「受け取らない」**

自分の身に覚えのないものが届いたときは受け取らないことが一番の予防策です。

あらかじめ家族の間で配送を頼んだときは、お互い知らせるなどしておきましょう。

ご相談は、**④市民課 久慈** 地方振興局消費生活相談室 53-4981へ。

## 木造住宅の耐震診断を行います

市は、一定の条件を満たす木造住宅の耐震診断を行います。

- 対象者 次のいずれにも当てはまる方 ①市内に耐震診断の対象となる住宅を所有している方②市税などを滞納していない方
- 対象住宅 耐震診断を受けることができる住宅は市内の木造住宅のうち、次のいずれにも該当する住宅・・・①昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て住宅で、その後、増築などをしていないもの②在来軸組工法で建築された木造2階建て以下のもの③過去に耐震診断を受けていないこと
- 診断費用 1件あたり3,000円
- 申し込み 先着50件。平成19年2月1日まで。申込書と建設年度の確認できる書類をご用意ください。  
**⑥建築住宅課(内線394)**

## ごみ辞苑 第四版

解決します。ごみ出しのソボクな疑問

⑥市民課(内線268)、⑥住民生活課(内線141)

テーマ：紙類の分別

- ・紙の種類ごとにヒモで束ねて出す
- ・ノート、学習ドリルは燃えるごみ

●資源ごみになるのは？

新聞・チラシ	一緒に出して構いません。
雑誌	週刊誌などです。
ダンボール	ビニールのシールなどははがしてください。
紙パック	牛乳、コーヒー、ジュース、酒などの飲料用の紙パックが対象。ただし、内側にアルミ箔が張ってあるものは燃えるごみ。キャップが付いているものはその周りを切り取ってください。

●分別方法は？

種類ごとにヒモで束ねて出しましょう。雨の日には透明な袋に入れるなどして、ぬれないようにしましょう。

※ノート類・・・ノートや学習ドリルなど書き込みされているものは、うまく資源にならないので、燃えるごみに出してください。

## 子育て支援センターだより

52-3210

### ■ 8月の予定 ■

- ◎ 1日(火)水遊び10時~12時
- ◎ 1日(火)赤ちゃんサロン13時30分~15時30分
- ◎ 8日(火)ひよこ教室10時~12時
- ◎ 9日(水)あそびの広場(大川目公民館) 10時~12時

### ■ 利用案内 ■

対象…就学前の児童とその保護者  
利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時  
(土曜日は8時30分~12時)  
お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始

## 久慈市成人式(山形地区会場)

日時/8月15日(火) 10時~

会場/おらほーる

対象/平成13年度に山形町内の中学校を卒業した方および山形町在住で本年度中に20歳を迎える方

※対象者には別途通知します。多数ご参加ください

問い合わせ/教育振興室(72-3711)

## 岸千恵子「津軽民謡・歌謡」公演

日時/10月1日(日) 13時開演

会場/アンバーホール大ホール

入場料/指定席2,500円 自由席2,000円(高校生以下1,200円) ※当日は500円増し

問い合わせ/アンバーホール(52-2700)

市の天然記念物に指定されているチョウセンアカシジミの観察会は7月8日、宇部町の生息地で行われました。市民約15人が参加して、貴重なチョウの生態を観察しました。チョウセンアカシジミはデワノトネリコという木にしか卵を産みつけない、小さなオレンジ色のチョウ。日本では久慈市が北限です。木に止まるチョウセンアカシジミが見つかると、参加者たちからは「わあっ」と歓声が上がっていました。参加した川口百合子さん(門前・58)は「かわいらしいオレンジ色のチョウに出会うことができよかったです。この小さな命を守り続けたいですね」と目を細めていました。

## 図書館だより

### 今月のオススメ図書

#### < 児童向け >

「れいぞうこのなつやすみ」(山形図書館)

村上しいこ 作 PHP研究所

暑い暑い夏…。そんなとき、けんいちの家の冷蔵庫が夏休みになっちゃった! める〜いビールとアイス汁になって、さあ、大変。冷蔵庫が夏休みをとってやりたかったことは? 思わず笑いが出る楽しいお話です。



#### < 一般向け >

「達人の世界—伝える技と心意気」(市立図書館)

産経新聞大阪経済部

色と音で溶接の善し悪しがわかる達人、日本ばかりか世界中で石造遺跡修復を手がける名人技の持ち主など、汗と工夫と努力で獲得した技、達人たちのモノづくりの心を紹介します。



#### < 市立図書館 >

開館時間: 火~金9時~19時、土日9時~17時 休館日: 月曜日、国民の祝日(祝日が月曜日に重なる場合、翌日が振替休館日)、毎月末日

●サマーブック展 7/21(金)~8/20(日) 夏のおすすめ本と児童向けの自由研究、工作、課題図書、夏の話本などを約200点展示・貸し出しします。夏休みの宿題に役立つ情報がたっぷりです!

#### < 山形図書館 >

開館時間: 10時~18時 休館日: 毎月月曜日、毎月末日



美しいチョウに目を奪われる参加者たち

美しいチョウを  
守ろう!  
チョウセンアカシジミ観察会

## 大迫力の闘牛大会に歓声

平庭闘牛大会しらかば場所（いわて平庭高原闘牛会主催）は7月2日、平庭高原闘牛場で開催されました。東北で唯一開催されるこの大会には、市内の闘牛のほか、沖縄県からも元横綱が参戦し、大会を盛り上げました。

平庭の闘牛は、完全に勝負を決めるものではなく、片方が戦意喪失となった段階で終了するのがルール。また、2～3歳などの若い牛の場合は、将来を見据え引き分けとします。この日は、全部で9番の取り組みが行われました。

雨の中、泥しぶきを上げながら「ごっ！ごっ！」と鈍い音を立ててぶつかりあう様は迫力十分。危険と隣りあわせで勝負をあおる勢子にも注目が集まります。訪れた約1,000人の観衆は、牛のぶつかり合う音に驚きの声と声援を送っていました。



## 家族みんなで楽しい運動会！

市の子育て支援センターが主催する「ミニ運動会」は6月20日、長内公民館で開催されました。運動会は今年で6回目。同センター利用者や、普段は利用しない親子など約60組が参加して、楽しみました。

フラフープにつないだボールをパトンにして親子で引いて走るゲームや、サッカー遊びなど全部で9種目が行われました。会場には、楽しそうに走り回る親子の音が響き渡っていました。なかには泣いてしまう子どもも・・・。

子どもの海里くん（1）と参加した船木小百合さん（田屋町・28）は「今年で2回目。お母さん同士の交流もあって楽しい」と笑顔を広げていました。



「お母さん。走って～」一緒に運動会



ボランティアのお兄さんと一緒に花植え

## 花植えでオアシス作ろう

もぐらんぴあみなとオアシス景観形成促進事業（市、国土交通省東北地方整備局釜石港湾事務所など主催）は7月1日、もぐらんぴあ周辺の花壇で行われました。教育委員会の呼びかけで、市内の小中学生60人が参加。高校生や市民ボランティアの手伝いで、道路沿い約120メートルの花壇にマリーゴールドやサルビアなど5種類、約1,000株の花を植えました。

この日は、あいにくの雨模様となりましたが、児童たちは、思い思いの花を花壇に植えていきました。姉と参加した川端唯さん（平山小1年）は「雨で残念だけど、きれいな花が咲いてほしい。咲いた頃にまた来たいです」と笑顔を広げました。

## スポーツで市民の交流を

TOPICS



勝敗のカギはチームワーク！

久慈市いきいきシルバースポーツ大会（市など主催）は7月7日、市民体育館で開催されました。市内11地区の60歳以上の高齢者が参加し、ハッスルプレーを展開しました。

開会式で力強い選手宣誓を行った宅石茂義さん（山形町・64）は「ボール送り」でも大活躍。「新市になって、人がいっぱいいて張り合いがあり楽しい」とスポーツを通じた交流を楽しんでいました。

## 地元で作る内間木洞まつり

TOPICS



豆腐田楽やイワナに舌鼓

内間木洞まつり（小国自治会主催）が7月9日、内間木洞周辺で開催されました。普段は閉鎖している内間木洞を開放したほか、地元住民などによる郷土料理や小国小学校児童などによる郷土芸能発表会、イワナのつかみどりなどが行われ、大いに盛り上がりました。

家族5人で訪れた浅水爽香さん（侍浜小2年）は「内間木洞は初めてに入った。次は氷筍<sup>ひやまひ</sup>を見てみたい」と目を輝かせていました。

▶「ごっつ！」。闘争本能がぶつかり合う瞬間は正に圧巻  
▼沖縄県の元横綱「あかりパンダ」。取組が終わるとユーモラスな表情が人気に



## 夏井川をコスモスいっぱい

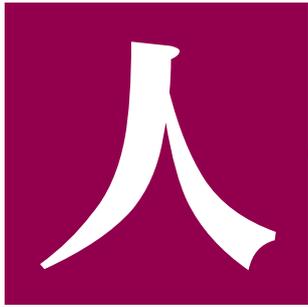
TOPICS



コスモスの苗を植える子どもたち

夏井川堤の景観を創る会（上夏井二三男会長）では6月25日、夏井町のコスモス園にコスモスの苗の植栽と、田植え後の農家をねぎらう地域の伝統行事「さなぶり会」を開催しました。地域住民や夏井小中学校の児童、生徒など約70人が参加。約5,000平方メートルのコスモス園に1万本の苗を植え、地域環境の保全を願いました。

夏井川を環境を保全しよう一と、同会が12年前から行っているこの活動。見ごろを迎える9月にはコスモス園まつりも開催される予定です。「夏井川の美しい景観を守りながら、世代間交流で地域の絆を深めていきたい」と大久保一明事務局長は目を細めていました。



## 趣味はドライブと海水魚！

きしさと なおと  
**岸里 直人さん**

小久慈町・26歳  
会社員



千葉県育ち。現在は、市内の警備会社に勤務する岸里直人さん。職業がら夜勤があるため、生活リズムも不規則になりがちなのだとか。

そんな岸里さんの休日は趣味に使うことが多いそうです。一つ目の趣味は、海水魚を飼うこと。「半年くらい前からハマっている」というこの趣味。海水魚といってもサンマやイワシなどのような食卓に並ぶ魚ではありません。沖縄などの温かい海にいるような小さくてカラフルな魚です。

「海水魚ですから、塩の濃度とか水温、水質の管理が結構大変なんです。それから、隠れられる岩場などレイアウトにも気を遣います。奥が深いんですよねえ」と笑って話します。それだけでなく、や

はり魚にも相性があるようで、「気の強いヤツ、弱いヤツがいて、見ていておもしろいですよ。2センチくらいのフグがいるんですが、水槽を洗ったら怒ってしまったて、針が出てきて・・・小さくても怒るのは同じなんだなあって。いつかイソギンチャクとか入れてみたいですね」と夢(?)を語ります。

二つ目の趣味はドライブ。「車やオートバイで行ったところがない所へ行くのが趣味。名所といわれているところには結構行きましたね」。

「印象に残っているのは、日本海側、特に秋田県や山形県あたりの国道7号からの海のながめ。それから、福島県の警梯吾妻スカイラインを走る爽快感は最高ですね」と話します。

「気に入った趣味が出来る」と道具をそろえたくなる凝り性」と自己分析。「街中にも専門店街とかあればいいですね。東京の合羽橋(食器などの専門店街)みたいな。若者が遠くから買い物に来たくなる街になってほしいですね」と話していました。

## 高齢者「いきいき健康セミナー」

- 「元気な高齢者はますます元気に！」を目標にし、高齢者自身が自分の体力を自覚するための体力テストや、健康や体力を維持していくための筋力トレーニングを行います。
- ▽日時・会場 10月14日(土) 13時～16時30分・市民体育館
  - ▽内容 Ⅱ 体力テスト、筋力トレーニング、各種ニュース
  - ▽申し込み 8月10日まで。市民体育館(61-3353)
  - ▽対象・定員 Ⅱ 60歳以上の男女・35人
  - ▽参加料 Ⅱ 1000円(傷害保険など)
  - ▽持ち物 Ⅱ 運動できる服装、運動靴、保険証、タオルなど

## 再就職に備えるセミナーの参加募集

育児・介護のために退職したあなたへ。再就職に備えるセミナーを開催します。

- ▷日時=①8月29日(火)13時～15時30分②8月30日(水)9時30分～12時
- ▷会場=長内公民館
- ▷内容=◇「求職活動のしかた」～求職難を乗り切るために～、伊藤デザイン事務所・伊藤弘氏◇「自己PRを成功させる話し方」～自己表現を養いましょう～、フリーアナウンサー・榎本倫子氏
- ▷対象=再就職を希望している方20人
- ▷参加料=無料(託児あり。2歳～就学前6人まで)
- ▷申し込み=(財)21世紀職業財団岩手事務所(019-653-8681)

# がっこう ウォーク

小袖小学校  
(工藤茂校長、児童数44人)

7月7日は七夕の日。それに合わせて小袖小学校では7月5日、七夕集会を行いました。この集会は、小袖小ですと前から続いている行事。みんなでササの葉に飾りをつけて願い事を書いた短冊を飾ります。

今までは学年ごとに準備を行っていましたが、今年からちよっぴり方法が変わりました。「縦割り班」で準備をしたことです。縦割り班とは、学年でグループを分けるのではなく、1〜6年生までの児童が混ざり合って班になることです。少人数の学校で取り組まれています。小袖小でも昨年から行っています。

縦割り班のねらいは、垣根をなくし、どの児童も仲良くなるように―というもの。「今



「たなばたさま」を歌って願いをかける児童たち

年から縦割り班で準備をしたことで、児童たちがお互いに教えあいながら出来た。今年初めてなのでうまくいかなかった部分もありますが、まずは「第一段階」と担当教諭の新しい毛元昭さんは手ごたえを感じます。

「みんなの願い事がかないますように―と願いをかけて準備しました」と児童会長の

中川誠君(6年)。みんなが協力して作ったササの葉は、「プレステ2がほしい」、「ケ―キ屋さんになりたい」など自分のほしいもの、なりたいたいものや「世界がきれいな世界で―」などいろいろな願い事です。いっばい。保護者や先生と一緒に「たなばたさま」を歌って願いました。みんなの願い事、全部かなうといいですね。

事、全部かなうといいですね。

## なかま発見

荷軽部自治会  
会長・日向弘美さん  
連絡先：(72-2612)



次回の「ベタタイム」編集作業中の青年会みなさん

山形町荷軽部の住民で組織する荷軽部自治会。この自治会には、どこにも負けない自慢の逸品があります。それは「にかるベタタイムス」。昭和47年の創刊以来、発行を続け、昨年の7月に150号を達成

しました。にかるベタタイムスは、青年会編集、自治会発行による地域情報紙。年数回発行され、荷軽部地区の全世帯に配布される、全て手書きの情報紙です。今年の5月には今までのにかるベタタイムスなどを掲載した記念誌を発行。地区の全世帯に配布しました。記念誌の1ページ目には力強い「国土無双」の文字。「この世に二つとないもの」という意味が込められています。

地域にとつては、かけがえないもの。それでいて昔から当たり前のようにあつたにかるベタタイムスを続けることの重圧もあつたことと想像されます。「いつの時代も会員の減少に悩みながら活動してきた。続けてこられたのは、地域のことを考え、先輩の続けてきたタイムスを絶やしたくない―という思いのおかげ」と日向会長。「タイムスの編集に携わるおかげで、皆が集まり、地域の団結も深まる」と意義を語っていました。

「にかるベタタイムス150号発行記念誌」は希望者に販売します。定価500円。連絡は日向さんまで。

- ▷部門=◇体験作文(対象:小学生以上)◇ポスター(対象:小中学生)
- ▷募集期間=9月1日必着
- ▷提出先=県障害保健福祉課(019-629-5447)

慈募集連絡所(53-5419)

## お知らせ

### 開発研修の受講生を募集

- 久慈職業能力開発センター(栄町)では、次の研修の受講生を募集します。
- ▷受講時間・受講料=9時~16時・無料
  - ▷申し込み=同センター(53-6261)・開講日の3カ月前から2週間前まで受け付けます。

研修月日	研修コース名	定員
10/4~5	新入社員フォロー研修	20人
10/18~19	Word基礎	15人
10/25~26	Word応用	15人

### 自衛官を募集します

- ▷募集種目=2等陸海空士、曹候補士、一般曹候補学生、航空学生、看護学生など
- ▷試験種目=筆記試験、口述試験、適性・身体検査など
- ▷試験日・会場=受け付け時にお知らせします
- ▷申し込み=9月8日まで。自衛隊久

### 退職金の準備は万全ですか

中小企業退職金共済制度は、中小企業のための国の退職金制度です。この制度を利用すれば、安全・確実・有利な退職金制度が手軽に作れます。

- ▷制度の特色=◇適格年金制度からの移行先◇管理が簡単◇掛け金の一部を国が助成します◇掛け金以外の経費はゼロ◇掛け金は全額非課税です
- ▷問い合わせ=㊤商工観光課(内線352)

### 戦時衛生勤務された方へ

先の大戦において、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦、旧陸軍海軍従軍看護婦の方(慰労給付金受給者は除く)に対して、そのご労苦に報いるため、内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。お申し出の期限は平成19年3月31日までです。

- ▷問い合わせ=保健推進課(61-3315)

## 春日野部屋・明治大学相撲部 合同合宿を開催

日時 8月11日~16日 6時~11時  
場所 屋内ゲートボール場  
特設相撲場(山形町)  
問い合わせ 山形B&G海洋センター  
(72-2261)

見学自由です  
栃乃花、栃乃洋など  
関取のけい古風景を  
ご覧ください

## あれこれ 掲示板

### 市営住宅の入居募集

◇みなと団地1戸(月19,400円~32,100円)◇川井団地1戸(月2,900円~4,800円)◇宇部日向地区住宅1戸(月1,700円~2,900円)※家賃は収入によって算定します。◇申し込み=8月15日まで。㊤建築住宅課(内線392)

### ちいさなお星さまの会開催

死産などでお子様をなくされた経

験のある方々が集う会です。自由に語り合ったり、お話しなくてもその時間を一緒に過ごすだけでもかまいません。◇日時・会場=①9/2(土)②11/11(土)③H19年1/20(土)④3/17(土)・県民会館(盛岡市)第3会議室◇申し込み・問い合わせ=岩手県立看護学内「ちいさなお星さまの会」事務局(Fax019-694-3232、メール:info@ohoshisama.jp)

# 暮らしのお知らせ

このページでは、くらしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 52-2111
  - ★総合支所 72-2111
  - ★宇部支所 56-2111
  - ★侍浜支所 58-2111
  - ★山根支所 57-2111
- ※Ⓞは本庁舎、Ⓟは総合支所です

## 相談

### 子どもの人権110番

- ▷期日=8月28日(月)~9月3日(日)
- ▷時間=◇平日=8時30分~18時30分  
◇土日=10時~17時
- ▷電話番号=0570-070-110
- ▷相談員=人権擁護委員、子どもの人権専門委員、法務局職員
- ▷相談内容=子どもをめぐる各種の人権問題、子ども本人からの悩み事、その他困りごと全般
- ▷問い合わせ=県人権擁護委員連合会・盛岡地方法務局(019-624-9859)

## 募集

### 可搬式ポンプを売ります

消防用として使用していた可搬式ポンプを一般競争で売却します。

- ▷物品=トーハツ株B-3級V50CS(昭和58年取得)
- ▷入札物品説明会=8月7日(月)14時~(市防災センター)
- ▷申し込み受付=8月1日~10日
- ▷入札日時・会場=8月11日、10時~・市役所本庁舎第一会議室
- ▷問い合わせ=Ⓞ財政課(内線226)

### 文化財めぐりの参加募集

- 市内に所在する指定文化財などを見学する文化財めぐりを開催します。
- ▷日時=8月26日(土)9時~16時30分
  - ▷場所=山根・小久慈方面(アンバーホール集合。バス移動)
  - ▷その他=参加料174円(傷害保険料)。対象は市民25人。昼食は持参もしくはべっぴんの湯にて
  - ▷申し込み=8月18日まで。社会文化課(内線452)

### トリコロール写真コンテスト

- 青森県南、秋田県北東、岩手県北3エリアの豊かな自然、美しい景観、心温まる人情、歴史ある文化などの「宝」をテーマにした写真コンテスト。初心者大歓迎です!
- ▷題材=◇自由部門=トリコロールエリア内の「宝」をイメージした写真  
◇課題部門=まつり、地域に伝わる祭事や年中行事、民俗など躍動感のある写真
  - ▷仕様=サイズは2L判。デジカメ撮影可
  - ▷申し込み=9月30日必着。二戸市産業振興企画課観光物産交流室(0195-23-7210)

### 技能講習会の受講生募集

- ▷期間=9月~12月
- ▷会場=久慈職業訓練協会など
- ▷対象=久慈公共職業安定所に求職登録を行っている久慈管内在住の方
- ▷講習内容=フォークリフト運転・玉掛け・アーク溶接・ガス溶接・床上操作式クレーン
- ▷申し込み=定員は先着30人+補欠5人。8月21日9時から受け付け。申し込み書はⓄ商工観光課、久慈公共職業安定所で配布
- ▷問い合わせ=市雇用開発促進協議会(52-2111・内線353)

### 高齢者の活動に助成

- シルバーパワーネットって? =高齢者が、自主的に行う社会貢献活動に参加することを支援しようという取り組み。活動しようとする団体に情報提供、相談、助成などを行う制度
- ▷対象団体=高齢者が主体となって社会貢献活動を行う団体
  - ▷対象となる活動=社会貢献に関する活動で、5万円以上の経費を要するもの
  - ▷助成額=助成率10/10以内
  - ▷募集期間=8月1日~25日まで。(来年は1月9日~2月2日まで)
  - ▷問い合わせ=久慈地方振興局企画管理課(53-4987)

### 心のふれあう作文ポスター募集

障害者に対する理解を深め、ともに生きる社会づくりのため、「心の輪を広げる体験作文」、「障害者週間のポスター」を募集します。

## 土地の取り引きには届け出が必要です

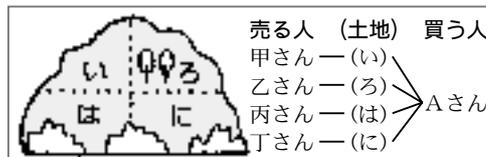
国土利用計画法の定めにより、一定面積以上の土地の取り引き(売買・交換・営業譲渡など)をする場合は、権利取得者が契約締結日から2週間以内に市を経由して県知事に届け出なければなりません。

- ▷届け出・問い合わせ=Ⓞ政策推進課(内線243)

**届け出の基準(面積要件)**

- 1 都市計画区域内... 5,000㎡以上
- 2 都市計画区域外... 10,000㎡以上

**一団の土地取り引き** 個々の面積は小さくても、権利取得者(売買の場合であれば、買い主)が権利を取得する土地の合計が上記の面積以上となる場合には届け出が必要です。



(い+ろ+は+に)が届け出の基準(面積要件)を超える場合は、届け出が必要

# みりょく再発見

5

## ヤマセとともに生きる



宇部町久喜地区の集落を飲み込むように進むヤマセ

梅雨／盛夏にかけて、本市のみならず、北海道や東北の太平洋岸に冷涼な夏をもたらすヤマセ。ヤマセとは、北のオホーツク高気圧から流れ込む冷たい海霧や下層雲を伴った北東気流のことです。ヤマセは高くても地上から2<sup>ホ</sup>程度。集落をのみこむように広がります。ヤマセの語源ははっきりしません。漢字では、山を背にして吹く風＝「山背」と書くほかに、ヤマセの様子に、夜魔が来る様子になぞらえ、「闇風（ヤミセ）」↓「ヤマセ」になったのではないか—という説もあります。

ヤマセは、古くから太平洋沿岸の冷害の元凶とされ、地域の農業を苦しめてきました。しかし、昭和55年に本市を襲った未曾有の大冷害を機に、稲作に代わる作物の探求が始まりました。その結果、推し進めたのが、冷涼な気候を好むホウレンソウです。

冷たいヤマセが、ホウレンソウの甘みを増すための恵みの風に変わった瞬間でした。そして平成13年度には、いわてくじ農協管内で販売額10億円を達成しました。

あらがうのではなく、ともに生きる—。かつてこの地方を苦しめたヤマセは、地域の救世主に変わったのです。

### 編集後記

少し前から風邪をひいてしまい、ノドの痛みとセキに苦しんでいます。今年の風邪は一向に治る気配がありません。皆さん、風邪をひいたら早めに病院に行きましょう。▽そんな状態にもかかわらず、洋野町で開催されたビーチサッカーフェスティバルに参加しました。サッカーを楽しみながらも、「ああ、今のプレーはシャッターチャンスだなあ」と心のどこかで思ってしまう自分。これって職業病？

(中村)

わがやの  
My Sweet  
Baby  
アイドル



な お 菜緒ちゃん(2歳3カ月)  
(小久慈町) 馬内のり子さんの孫

未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、応募ください。詳しくは、広報くじ担当(内線250)。